

- ◎招集年月日 令和4年12月19日（月）
- ◎開催日時 令和4年12月23日（金） 午後1時30分～午後2時57分
- ◎場所 伊那市役所 庁議室
- ◎出席委員 笠原教育長、北原教育長職務代理者、田畑教育委員、原田教育委員、黒河内教育委員
- ◎欠席委員 なし
- ◎出席職員 馬場教育次長、宮下学校教育課長、北林生涯学習課長、早川市誌編さん室長、小島社会教育指導員、福與指導主事、酒井指導主事、伊藤教育総務係長

1 開 会

2 あいさつ

- ・2022年から150を引くと187年、その年明治5年に学制が公布され、学校ができて150年たちますということで、17日に西春近南小学校創立150周年記念式典が行われた。
- ・地域の皆さんの気持ちが本当によく学校の在り様に繋がっていると思った。
- ・平沢真希さんがピアノで「ふるさと」を演奏し、周りには感動した。子どもたちが真ん中に。本日もよろしくお願ひしたい。

3 委員のひと言

- ・田畑委員から、伊那市中学生キャリアフェスについて前実行委員長としての思い、一般社団法人日本能率協会が行った新入社員意識調査から企業における教育について話があった。

4 会議事項

第1 教育長報告

- ・笠原教育長から資料に基づき報告。

第2 報告事項

(1) 中学生の自習室2023冬の実施について

- ・宮下学校教育課長から資料に基づき説明

(2) 集会施設整備事業補助金の改定について

- ・北林生涯学習課長から資料に基づき説明
- ・北原職務代理者から「地区の公民館について道路と駐車場との間に段差があり、そこを埋めてバリアフリー化する場合、『バリアフリー』と『舗装』のどちらの扱いになるのか。」との質問があり、北林生涯学習課長から「段差を無くすことであればバリアフリーの扱いでよいと思う。」旨の回答があった。

(3) 人権同和教育講演会、情報紙「えがお」No.6について

- ・小島社会教育指導員から資料に基づき説明
- ・黒河内委員から「『えがお』の配布先、部数はどの程度か。」との質問があり、小島社会指導員から「小中学校、保育園、公民館、社会教育委員、子ども育成会、少年補導員の皆さん、生涯

学習センター、図書館等の関係施設、市議会議員の皆さん、南信教育事務所、警察署、法務局、中間教室、学童クラブ等に250部ほど配布している。小中学校と保育園、公民館についてはメールで配布している。」旨の回答があった。

- ・黒河内委員から「紙で配ることも重要だと思うので継続していただきたい。市会議員の皆様との交流がありSNSで情報交換しているが、返事や質問が来ることもある。情報を伝える上では優れたツールもあるので、参考にしてほしい。」旨の意見があり、教育長から「示唆に富んだご発言で、一方通行ではなく工夫ができるかもしれないので、検討できるところあれば考えていただきたい。」旨のコメントがあった。

(4) 市誌編さん事業の進捗状況について

- ・早川市誌編さん室長から資料に基づき説明
- ・教育長から「市報への掲載について反響はどうか。」との質問があり、早川市誌編さん室長から「反響までは確認できない。まだ入口のところで『それは知っているよ。』と思われる部分もあるが、市の木の「かえで」についてわからないだろうと思い、作って見た。」旨の回答がありました。

(5) 12月以降の文化施設等の行事日程について

- ・北林生涯学習課長から資料に基づき説明

(6) 共催・後援について

- ・宮下学校教育課長から資料に基づき説明

5 その他

(1) 1月の日程について

(2) 2月以降の主な行事予定について

- ・馬場教育次長から資料に基づき説明

6 閉 会